大会プログラム

スピードスケート
大会専用 URL

42nd.

All Japan Collegiate Speed Skating Championships

第 42 回 全日本学生スピードスケート選手権大会

December 9・10・11/ 2022

（金）（土）（日）

主催：一般社団法人　日本学生氷上競技連盟
　　公益財団法人　日本スケート連盟
後援：群馬県・群馬県教育委員会
　　渋川市・渋川市教育委員会・渋川市スポーツ協会
主管：群馬県スケート連盟
会場：高崎健康福祉大学伊香保リンク
　　群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1　TEL：0279-72-3144

LINE JACSIF 公式アカウント

JACSIF の LINE
公式アカウント
ご活用ください。

JACSIF
一般社団法人　日本学生氷上競技連盟
〒 101-0054　東京都千代田区神田錦町 2-2-14　酒巻ビル３F
Mail：info@jacsif.jp　URL：https://jacsif.jp

さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

SMILE JAPAN

志賀紅音 選手

山下光 選手

笹野文香 選手

小池詩織 選手

つよく、
美しく、
燦々と。

床奏留可 選手

増原海夕 選手

太陽生命はアイスホッケー女子日本代表（スマイルジャパン）を
応援しています。

太陽生命

太陽生命保険株式会社　〒103-6031 東京都中央区日本橋２丁目７番１号　http://www.taiyo-seimei.co.jp/

太陽生命は、JIHF（公益財団法人日本アイスホッケー連盟）オフィシャルパートナーです。　JIHF承認番号 2023-0001

©JIHF PHOTO, Nagayama

第 42 回 全日本学生スピードスケート選手権大会

目　次

ごあいさつ

・一般社団法人日本学生氷上競技連盟会長　開会によせて　・・・・・・・　1

・公益財団法人　日本スケート連盟会長　ごあいさつ　・・・・・・・　2

・群馬県スケート連盟会長　歓迎のことば　・・・・・・・　3

大会役員　・・・・・・・　4

競技役員　・・・・・・・　6

大会日程　・・・・・・・　7

大会要項　・・・・・・・　8

男子出場選手　・・・・・・・　11

女子出場選手　・・・・・・・　13

大会記録一覧　・・・・・・・　14

メモ　・・・・・・・　15

JACSIF

開催によせて

（一社）日本学生氷上競技連盟
会長　福田　弥夫

第 42 回全日本学生スピードスケート選手権大会が、今年も上州伊香保の地で開催されることは大きな喜びであります。この大会は、スタートした昭和 55 年から群馬県スケート連盟の皆様のご理解と献身的なご協力によって開催されてまいりました。実に 40 年以上にわたって学生スピードスケートの普及と強化のために、本大会の主管を務めて下さっております群馬県スケート連盟の皆様には、重ねて心から御礼を申し上げます。

ご承知の通り、本大会の内容は昨年度から変更となり、総合ではなく純粋な距離別の大会となりました。競技会の形式は変わりましたが、各選手が氷上でコンマ 01 秒の記録を争う学生の大会であることに変更はありません。自己ベストを目指し、限界に挑戦する力の限りのレースを期待します。

小康状態に入ったかと思われた新型コロナウイルス感染症の感染ですが、今年度の年末から年始にかけて、全国的に第 8 波の到来が予想されています。昨年度の第 41 回大会は、群馬県スケート連盟の皆様のお力もあり、新型コロナウイルス感染症の大きな問題も発生せず、無事に終了することができました。しかし、第 40 回大会は、感染者の出現のために途中で中止の已む無きに至ったことは、皆さんも残念な思い出として記憶にとどめていることと思います。

今大会もこれまでの大会と同様に、選手・スタッフなどのチーム関係者はもちろんのこと、競技役員の皆様にも事前のスクリーニング検査をお願いするなどして、厳格な新型コロナウイルス感染症対策の下で開催致します。明年 1 月に開催される第 95 回日本学生氷上競技選手権大会（苫小牧インカレ）も､昨年度の第 94 回帯広インカレと同様に、厳格な新型コロナウイルス感染症対策を施す予定となっております。

本年 2 月には冬季オリンピック大会が北京で開催され、伊香保リンクで記録に挑戦し、活躍した選手たちが、北京でその実力を見せてくれました。参加される選手のみなさんにおかれましては、伊香保の銀盤で新たな記録誕生へ向けて果敢に挑戦し、この大会に参加される皆さんの中から、一人でも多くの 2026 年ミラノ・コルティナダンペッツオ冬季オリンピック大会の代表選手・オリンピアンが誕生することを祈念し、私の挨拶といたします。

ごあいさつ

公益財団法人日本スケート連盟
会　長　　長島　昭久

第 42 回全日本学生スピードスケート選手権大会が、高崎健康福祉大学伊香保リンクで盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本年２月に開催された北京オリンピックでは、スケート競技において過去最多となる９個のメダルを獲得し、特にスピードスケート競技では髙木美帆選手の金メダルをはじめ５個のメダルを獲得することが出来ました。日本代表として懸命に戦った選手たちの姿は、多くの国民の皆さまに改めてスケート競技の魅力と感動を届けてくれたものと思っております。

新型コロナウイルス感染症は未だ終息には至っていませんが、長期にわたって生活環境や練習環境に困難が生じるなか、選手の皆さんはこうした逆境を乗り越えるべく多くの経験を積み、また学びを得たことと思います。今後はそうした経験を生かし、それぞれの目標に向かって努力を重ねていっていただきたいと思います。

今大会に参加される学生の皆さんには、日頃の練習の成果を十分に発揮され、自己記録の更新を目指し、悔いの残らないレースをされますことを大いに期待しております。

結びに、大会の開催にあたり大変なご尽力を賜りました群馬県、渋川市、一般社団法人日本学生氷上競技連盟、群馬県スケート連盟をはじめとする関係の皆さまに厚く御礼申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば

群馬県スケート連盟
会長　狩野　浩志

第 42 回全日本学生スピードスケート選手権大会が、ここ渋川市伊香保町で盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地よりお越しいただきました選手・監督、関係役員の方々を心から歓迎申し上げます。

さて、本大会は昨シーズンよりシングルディスタンスでの競技方式に変更されました。高木美帆選手や小平奈緒選手など、日本選手団が大活躍した北京五輪も終わり、新たな目標に向かってリスタートする選手諸君にとっては、自分の力を知る重要な大会となることでしょう。

また、本大会に参加する選手諸君は、未だ続くコロナ禍で多くの制限の中、厳しい環境下で競技を続けてきたことと思います。コロナ禍に負けず日頃の練習の成果を十分に発揮していただき、次のステップへ駆け上がるとともに、選手相互の友情の輪を一層広げられ、ここ伊香保の地が、思い出深く皆様の心に残る大会になりますようご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係各位に心より感謝申し上げ、歓迎の言葉といたします。

大会役員・実行委員会

大会役員

大会会長	長島　昭久		
副会長	齋木　尚子	伊東　秀仁	
委員	風谷　瑛隆	堀内　律子	竹田　浩久
	濱野　勉	清水　宏保	柴田　政秀
	川上　隆史	谷本　歩実	小佐野　貴子
	阿部　鉄雄	野崎　千春	今村　俊明
	尾川　信行	大日方　邦子	森重　壱子
	大石　雅寛	大西　勝敬	西　京子
	柳下　和慶	濱谷　公宏	上治　丈太郎
	竹内　洋輔	北澤　欣浩	堀江　倫顕
	荻田　則夫		
競技委員長	濱野　勉		
競技副委員長	川上　隆史	寺尾　悟	

大会実行委員会

実行委員長	狩野　浩志		
実行副委員長	山本　一太	平田　郁美	高木　勉
	中沢　守	遠藤　祐司	中里　昌明
	久保田　順一郎	鶴田　智之	高野　純一
	新宮　元	荒木　和夫	清水　久夫
	入澤　孝一	熊川　輝男	
	富澤　宏之	鏑木　咲千好	
	天田　敏明		
実行委員	干川多賀幸	木村　恒夫	干川　幸宏
	深井　靖士	井口　博之	柳澤　弘
	大川　好和	寺島　義人	黒岩　敏幸
	多胡　絹江	霜垣　正志	加部　雅美
	関口　定彦	半田　正博	小松　秀司
	町田喜比呂	遠藤　成宏	小板橋辰男
	清水　宏和	朝比奈幾哉	石関　祐樹
	松崎　透	井上　信夫	
	酒巻音次郎	黒岩　菊男	
	中村眞規子	土屋　和彦	
	中村　知史	土屋　賢祐	
	黒崎嘉代子	黒岩　慎也	
	西村　清人	山越　竜輔	

大会事務局

事　務　局　員	鈴木　みゆき	本間　　章	
学生事務局員	黒岩　聖矢	久佐　拓己	川又　賛菜
	木暮　昭仁	本間　達也	横山　孝夫
	白石　正明	宮崎　伸介	黒岩　孝義
	宮崎　今佐人	黒岩　信充	新井　佳晃
	小林　武広	佐藤　潤一	石北　博文

事　務　局　員	鈴木　みゆき	本間　　章	
学生事務局員	上野　恵理子	菊池　健太	鈴木　柊香
	北瀬　祥実	輿水　颯太	高山　愛子
	篠原　梨乃	五味　春喜	濵　圭裕
	大崎　公輝	斎藤　伊織	保科　健照
	尾谷　琴音	斎藤　幸哉	金井　愛未

競技役員

JSF コーディネーター	干川　多賀幸			
レフェリー	W 高野　純一	M 熊川　輝男		
A. レフェリー	W 富澤　宏之	M 深井　靖士		
スターター	W 山越　竜輔	W 黒岩　菊男	M 安部　信志	M 清水　勝
A. スターター	（安部　信志）	（清水　勝）	（山越　竜輔）	（黒岩　菊男）
チーフタイムキーパー	横山　孝夫			
オートマチックタイムキーパー	清水　宏和	宮崎今佐人		
タイムキーパー	青木　博文	北詰　大春	小野寺辰男	深井　朗正
	黛　秀雄	酒巻音次郎	藤掛　利男	渡丸　智
フィニッシュラインジャッジ	黒岩　孝義			
ラップスコアラー	関口　定彦	町田喜比古		
トラフィックオフィシャル				
（コーナー）	石北　博文	久佐　拓己		
（ストレート）	寺島　義人	新井　佳晃		
交差コントローラー	（富澤　宏之）	（深井　靖士）		
招　集	市場　和哉	黒岩　正行		
記録員長	川又　賛菜			
記録員	本間　達也	千葉　捺美		
アナウンサー	永井　博子	木暮　昭仁		
総務員	深井　靖士			
バッチテスト委員	木暮　昭仁			
整氷技術者	大崎　剛	岡部　照久	柏　翔太	

大会日程

第 42 回 全日本学生スピードスケート選手権大会

12 月 9 日（金）

公式練習	13:00 ～ 13:50 製氷 14：05 ～ 15：00
開会式	15:30（伊香保リンク管理棟 2 階）
代表者会議・抽選	16:00（伊香保リンク管理棟 2 階）

12 月 10 日（土）

ウォームアップ	7：30 ～ 8：30
競技開始	9：00 ①女子 1500m ②男子 1500m ③女子 500m ④男子 500m ⑤女子 5000m ⑥男子 10000m
公式練習	競技終了後 30 分間

12 月 11 日（日）

ウォームアップ	7：30 ～ 8：30
競技開始	9：00 ①女子 1000m ②男子 1000m ③女子 3000m ④男子 5000m
閉会式	競技終了後（伊香保リンク管理棟 2 階）

大会要項

1．主催

一般社団法人日本学生氷上競技連盟（以下「本連盟」という。）
公益財団法人日本スケート連盟（以下「日本スケート連盟」という。）

2．後援

群馬県　群馬県教育委員会　渋川市　渋川市教育委員会　渋川市スポーツ協会

3．主管

群馬県スケート連盟

4．会場

高崎健康福祉大学伊香保リンク
群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1　　TEL：0279-72-3144
※競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5．競技距離

女子：500m　1000m　1500m　3000m　5000m
男子：500m　1000m　1500m　5000m　10000m

6．日程

12 月 9 日 (金)　　公式練習　13:00-13:50、14:05-15:00
(各セクションとも開始 20 分後から 30 分間スタートトライアルを実施する。)
開会式　15:30（伊香保リンク管理棟２階）
代表者会議及び抽選　16:00（伊香保リンク管理棟２階）

12 月 10 日 (土)　　ウォームアップ　7:30-8:30
競技開始　9:00 ～①女子 1500m　②男子 1500m　③女子 500m　④男子 500m
⑤女子 5000m　⑥男子 10000m
公式練習　競技終了後 30 分間

12 月 11 日 (日)　　ウォームアップ　　7:30-8:30
競技開始　9:00 ～①女子 1000m　②男子 1000m　③女子 3000m　④男子 5000m
閉会式　競技終了後（伊香保リンク管理棟２階）

7．競技方法

(1) 本競技会は、本要項の各規定のほか、国際スケート連盟 (以下「ISU」という。）規則及び本連盟規則に従った距離別競技会とする。
(2) トラックは標準 400m ダブルトラックＣタイプとする。
(3)1000m 以上の距離にあっては、カルテットスタート競技方法を採用することができる。
(4) 各距離における同時滑走者組合せ及び滑走順は以下のとおりとする。以下に定めない事項については ISU 規則第 239 条２項３項、第 240 条５項に従う
ア）組合せ、滑走順用ランキングの編成
①距離ごとに、参加申込が受け付けられた参加競技者について、日本スケート連盟公式競技会におけるタイムランキングの 2022 年 11 月 30 日時点の記録（高地リンクを除く。以下「本年度記録」という。）の順位によって順付ける。
②本年度記録のない参加競技者については、前号で記したタイムランキングの下位に続けて抽選して位置する。
イ）組合せ及び滑走順
①各距離において同時に滑走する参加競技者は、タイムランキングの上位の競技者から２名ずつ組み合わせる。
②スタートレーンは、上位の者をインレーンとする。
③ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
ウ）抽選後の棄権
組合せ抽選後の棄権については、ISU 規則第 245 条１項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
エ）各距離の最終順位は ISU 規則第 265 条、第 268 条及び第 275 条に従って決定する。

8．表彰

彰各距離の１位から３位までの者にメダル及び賞状を、４位から６位の者に賞状を授与する。

9．参加資格

(1) 本年度の本連盟登録者かつ日本スケート連盟登録者であって、日本スケート連盟バッジテストＢ級（スピード）以上を有する者とする。ただし、参加申込時にバッジテスト級の有効期限が満了している者は参加を認められない。

(2) 女子 5000m 及び男子 10000m にあっては、本年度記録（2022 年 11 月 23 日時点。ただし、高地リンクを除く。）又は、前年度記録に次のタイム以上を有する者とする。

ア）女子 5000m：8.45.00　　女子 3000m：5.03.00

イ）男子 10000m：15.50.00　　男子 5000m：7.35.00

10．参加申込

(1) 参加資格を有する者にあっては JSF マイページ（http://www.skatingjapan.jp/mypage/) の競技会参加申込サイト (以下「サイト」という。）で申し込むこと。

ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下「受理通知」という。) を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、マイページで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

イ）参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合もア) 同様に受理通知を受け取り保管すること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

ウ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

エ) 大会事務局

一般社団法人日本学生氷上競技連盟
〒 101-0054　東京都千代田区神田錦町 2-2-14　酒巻ビル３F
TEL：03-6811-0850　E-mail：speed@jacsif.jp

競技会期間中：高崎健康福祉大学伊香保リンク
群馬県渋川市伊香保町伊香保 ５８７－１
TEL：070-3328-1424（大会期間中のみ）
E-mail：speed@jacsif.jp

（公財）日本スケート連盟事務局
公益財団法人 日本スケート連盟
〒 160-0013　東京都新宿区霞ｹ丘町４番２号　Japan Sport Olympic Square
TEL：03-5843-0415　FAX：03-5843-0416　E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイトに公開する。

(2) 参加申込料は大学ごとに一括して銀行振込で納入する（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は参加申込者の負担とする。この場合、参加申込料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料　　１名　1 距離 5,000 円　　２距離 10,000 円　３距離 12,000 円　４距離 14,000 円

イ) 振込先

金融機関名：PayPay 銀行　ビジネス営業部　（店番　００５）
口座番号：　普通　１３４３１９４
名義：　一般社団法人日本学生氷上競技連盟　スピード部門

ウ) 参加申込料は 11 月 23 日（水）までに振り込むこと。

エ) 参加申込締め切り後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、他の競技会の成績　で日本代表に選考されたことにより当該距離分の参加申込料や本連盟が認めた者はこの限りではない。
返還される場合、該当者の所属する大学へ返還するものとし振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

(3) 参加申込締切　　2022 年 11 月 23 日（水）正午　　※受付開始：2022 年 10 月 17 日（月）

(4) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(5) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

11．宿泊

各自で手配すること。

12. その他

(1) 本連盟の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19) 対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア）以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

①体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

②同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③過去 3 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合

イ）マスク（不織布が望ましい）を持参すること。

ウ）こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。

エ）他の参加者、主催者スタッフ等との距離（2m を目安に：最低 1m）を確保すること。

オ）競技会開催中は大きな声で会話、応援等をしないこと。

カ）感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

キ）本競技会終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

ク）本連盟は本競技会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任を負わない。

(2) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(3) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド（4 色）を用意すること。

(6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

(7) 大会中に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、大会時に撮影された写真・映像が本連盟が許可する団体が制作する出版物、ウェブサイ　　トに掲載、もしくはインターネット等で配信・中継される場合がある。上記を拒否する場合には、事前に必ず本連盟に申し出なければならない。

(8) 新型コロナウイルスに感染拡大防止の観点から、具体的な感染対策の内容を 2022 年 11 月 14 日（月）までに告知することがある。

男子出場者１

No	氏名	所属	Jr	５００m	１０００m	１５００m	５０００m	１００００m
1	夏目　楓馬	八戸学院大学			○	○		
2	林　翔大	八戸学院大学		○	○			
3	清水　汰揮	八戸学院大学		○	○			
4	山田　理貴	八戸学院大学		○	○			
5	富岡　真望	八戸学院大学		○	○			
6	小針　悠聖	八戸学院大学	J	○			○	○
7	林　航輝	高崎健大			○	○		
8	本間　新之助	高崎健大		○	○			
9	土屋　慶介	高崎健大		○	○			
10	市場　翔太	高崎健大	J		○	○		
11	鎌田　皓哉	高崎健大	J		○	○		
12	松田　臣二	高崎健大			○	○		
13	原　泰	大東文化大学				○	○	○
14	吉澤　柊威	大東文化大学	J	○	○		○	
15	松井　菫也	大東文化大学		○		○		
16	久保　祐斗	大東文化大学		○	○			
17	井出　城吉	大東文化大学		○	○			
18	北瀬　祥実	大東文化大学		○	○			
19	齊藤　伊織	大東文化大学			○	○	○	
20	中捨　朝陽	大東文化大学	J	○	○			
21	駒野　智哉	大東文化大学		○	○			
22	平泉　博貴	大東文化大学		○	○			
23	林　凌太郎	大東文化大学		○	○			
24	白川　弘	大東文化大学	J			○	○	○
25	蟻戸　丈生	大東文化大学	J			○	○	
26	赤坂　仁	法政大学				○	○	
27	小山　晃生	法政大学					○	○
28	笛木　陽空	法政大学				○	○	
29	竹中　裕馬	法政大学					○	○
30	濵　圭裕	法政大学		○	○	○		
31	山本　慶汰	法政大学		○	○			
32	朝田　練成	法政大学	J	○	○			
33	堀川　翼	専修大学				○	○	
34	原　純夢	専修大学		○	○			
35	高見澤　匠冴	専修大学	J	○	○			
36	菊池　健太	専修大学					○	○
37	伊藤　琢真	東洋大学		○	○			
38	蜂須賀　大翔	東洋大学					○	○
39	干川　脩太	東洋大学					○	○
40	坂口　海都	東洋大学			○	○		
41	黒岩　龍太郎	東洋大学		○	○			
42	黒岩　大地	東洋大学		○	○			
43	今井　悠翔	東洋大学		○	○			
44	由井　楽人	東洋大学		○	○			
45	大崎　公暉	東洋大学				○	○	
46	篠原　健人	東洋大学			○	○		
47	別府　亮士郎直泰	東洋大学		○	○			
48	中島　大輔	東洋大学					○	○
49	遠藤　壮	日本大学		○	○			
50	大門　飛路	日本大学			○	○		
51	椿　尚大	日本大学		○				
52	油井　威一郎	日本大学		○	○			
53	石岡　良介	日本大学			○	○		
54	宮本　信太朗	日本大学		○				
55	倉坪　克拓	日本大学		○	○			

男子出場者２

No	氏名	所属	Jr	５００m	１０００m	１５００m	５０００m	１００００m
56	竹澤　直輝	日本大学			○	○		
57	大島　颯己	日本大学		○	○			
58	山本　悠乃	日本大学		○				
59	大道　琉之介	日本大学		○	○			
60	鮫川　友希	日本大学	J		○	○		
61	佐藤　凱王	日本大学		○	○			
62	長﨑　向泰	日本大学		○	○			
63	保科　健照	日本大学			○	○		
64	齊藤　幸哉	日本大学					○	
65	時安　清貴	日本大学	J		○	○		
66	酒井　応太	日本大学				○	○	
67	伊藤　皐稀	日本大学				○	○	
68	伊藤　海里	明治大学			○	○		
69	清川　一樹	明治大学			○	○		
70	伊藤　央訓	明治大学		○	○			
71	吉田　健太	明治大学				○	○	
72	東海林　寛右	明治大学					○	○
73	佐藤　天海	明治大学				○	○	
74	狩野　亜聞	明治大学		○	○	○		
75	山角　蓮	明治大学				○	○	
76	水口　浩斗	明治大学	J	○	○			
77	輿水　颯太	明治大学			○	○		
78	山本　蒼紫	明治大学			○	○		
79	津田　斗真	明治大学	J	○	○			
80	田原　秀真	明治大学	J				○	○
81	篠原　孝尚	早稲田大学					○	○
82	伊藤　誠悟	早稲田大学				○	○	
83	菊地　康介	日本体育大学				○	○	
84	黒岩　太陽	日本体育大学				○	○	
85	浪岡　大睦	日本体育大学		○	○		○	
86	森野　太陽	日本体育大学		○		○		
87	伊藤　隼人	日本体育大学					○	○
88	五味　春喜	日本体育大学		○	○			
89	今村　龍信	日本体育大学			○	○	○	
90	所　岳澄	日本体育大学		○	○		○	
91	小谷　駿太朗	日本体育大学		○	○			
92	越谷　航	日本体育大学		○	○			
93	今井　寛人	日本体育大学	J			○	○	
94	金子　直樹	山梨学院大学	J		○	○		
95	阿部　翔太	山梨学院大学	J		○	○		
96	松本　匡平	山梨学院大学		○	○			
97	俵山　泰誠	山梨学院大学		○	○			
98	原　大治	山梨学院大学				○	○	
99	杉山　敦郎	山梨学院大学		○	○			
100	大窪　優太	山梨学院大学		○	○			
101	柳沢　健太郎	山梨学院大学			○	○		
102	両角　元太	山梨学院大学				○	○	
103	小原　伊織	山梨学院大学					○	○
104	小平　哲史	山梨学院大学					○	○
105	佐々木　蒼太	山梨学院大学		○	○			
106	天野　拓珠	山梨学院大学			○	○		
107	大野　遙輝	山梨学院大学		○	○			
108	田丸　諒一	山梨学院大学	J		○	○		
109	根城　知哉	信州大学					○	○
110	村上　聖眞	信州大学			○	○		

女子出場者

No	氏名	所属	Jr	５００m	１０００m	１５００m	３０００m	５０００m
201	金井　愛未	八戸学院大学	J	○	○			
202	原　ひより	八戸学院大学	J	○	○			
203	木村　有希	八戸学院大学			○	○		
204	上野　恵理子	八戸学院大学					○	○
205	宮澤　茉那	八戸学院大学		○	○	○		
206	安田　彩夏	八戸学院大学		○	○	○		
207	島　くるみ	八戸学院大学	J			○	○	
208	渡邊　咲良	八戸学院大学			○	○		
209	木村　咲映	八戸学院大学	J			○	○	
210	近藤　杏菜	八戸学院大学	J				○	○
211	両角　有乃	高崎健大		○		○		
212	小野寺　留衣	高崎健大		○	○			
213	矢澤　明里	高崎健大				○	○	
214	斉藤　瑠奈	高崎健大		○	○			
215	清水　叶華	高崎健大		○	○			
216	廣川　七彩	高崎健大		○	○			
217	古川　幸希	高崎健大		○	○			
218	清水　彩花	高崎健大		○	○			
219	阿良　美希	高崎健大	J	○	○			
220	下村　璃々	高崎健大	J			○	○	
221	小野寺　日菜	高崎健大	J	○	○			
222	小村　唯	高崎健大	J	○	○			
223	福岡　歩里	大東文化大学		○				○
224	小山　香月	大東文化大学			○	○		
225	林　海玖	大東文化大学		○	○	○		
226	金野　日南	大東文化大学			○	○		
227	福田　琴音	大東文化大学				○	○	○
228	川村　小波	大東文化大学		○	○			
229	駒　ひなこ	大東文化大学				○	○	
230	野明　愛結	東洋大学	J		○	○		
231	清水　凜	早稲田大学				○	○	
232	鈴木　柊香	早稲田大学					○	○
233	久保　純奈	日本体育大学		○	○	○		
234	藤井　咲名	日本体育大学		○	○			
235	若原　楽	日本体育大学				○	○	
236	沢野　心想	日本体育大学			○	○		
237	宮川　鈴佳	日本体育大学		○		○		
238	西原　万葉	日本体育大学		○	○			
239	真野　美咲	日本体育大学	J		○	○		
240	軍司　愛梨	日本体育大学	J	○	○			
241	森野　こころ	日本体育大学	J		○	○	○	
242	熊谷　萌	山梨学院大学		○	○	○		
243	秋山　光希	山梨学院大学				○	○	
244	笛木　麻和	山梨学院大学					○	
245	上條　真綺	山梨学院大学		○	○			
246	佐々木　成果	山梨学院大学		○	○			
247	中西　琴菜	山梨学院大学		○	○			
248	尾谷　琴音	山梨学院大学			○	○		
249	両角　ほのか	信州大学		○	○			
250	宮澤　里緒	信州大学			○	○		
251	花岡　瑚徒	信州大学					○	○
252	高山　愛子	信州大学			○	○		
253	船崎　陽里	信州大学	J	○	○			
254	吉田　菜緒	立命館大学	J	○				

大会記録一覧

全日本学生スピードスケート選手権大会

男　子

種目	記　録	氏　　名	所　属	大会回	年 月 日
500m	35”15	小島　良太	信州大学	40 回	2020/11/28
1000m	1’10”60	小島　良太	信州大学	40 回	2020/11/28
1500m	1’50”78	伊藤　誠悟	早稲田大学	41 回	2021/11/27
5000m	6’39”69	一戸　誠太郎	信州大学	36 回	2016/12/10
10000m	13’49”33	伊藤　貴裕	日本大学	37 回	2017/12/3

女　子

種目	記　録	氏　　名	所　属	大会回	年 月 日
500m	39”08	樋　沙織	高崎健大	40 回	2020/11/29
1000m	1’16”67	樋　沙織	高崎健大	41 回	2021/11/28
1500m	2’03”17	阿部　友香	高崎健大	34 回	2014/12/12
3000m	4’20”26	佐藤　綾乃	高崎健大	35 回	2015/12/5
5000m	7’33”30	鈴木　杏菜	信州大学	38 回	2018/11/25

MEMO

THE SUPER SPORTS XEBIO GROUP

ゼビオグループは、全国に862店舗を展開。

■	スーパースポーツゼビオ ゼビオスポーツエクスプレス
■	ヴィクトリア
■	ヴィクトリアゴルフ
■	エルブレス
■	ゴルフパートナー
■	ネクサス
■	タケダスポーツ
■	ネクスト・エクスタイル
■	エクスタイルヴィジョン
■	ジアシス

※2021年9月30日現在(FC除く)

THE SUPER SPORTS XEBIO　Victoria　Victoria Golf　L-Breath　GOLF PARTNER

XEBIO SPORTS EXPRESS　Victoria Golf　PGA TOUR SUPERSTORE　Double Eagle　FESTIVAL GOLF　next　X'tyle　FREE BLADES　TOKYO VERDY

NEXAS ネクサスby Takeda Sports　Takeda Sports タケダスポーツ　SPORTS EXPRESS NEXAS　VARIETY SHOP バスキル　Queen's Pastel　女子文具 with Pastel　XEBIO ARENA SENDAI　FLAT HACHINOHE

XEBIO GROUP ゼビオグループ

こころを動かすスポーツ。ゼビオグループ

Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO
最後まで抗え
あらが
スポーツアミノ酸
3800mg配合
アミノバイタル®
プロ
スポーツアミノ酸
3000mg配合
アミノバイタル®
スーパースポーツ
アミノバイタル®
アクティブファイン®
アミノバイタル®
マルチエネルギー®
amino VITAL アミノバイタル®
ブランドサイトはこちら